

検査機器共同利用システム

カルナ コネクト 「C@RNA Connect」の紹介 その2

当院では、医療連携推進の一環として、所有する超音波装置やCTなどの検査機器を「登録医」（地域の連携医療機関）の先生方にもご活用いただける共同利用システム：C@RNA Connectを導入しています（2022年度共同利用実績：生理検査501件、放射線検査2,554件）。

前号に続き、地域の皆様向けに、このシステムの利点等について紹介します。

放射線検査（2022年度共同利用実績 2,554件）

放射線検査項目：CT、MRI、乳房撮影、核医学検査、骨密度検査、X線検査、歯科CT

医療機器共同利用での地域医療連携

（診療技術局放射線科 主幹 板橋幸男）

皆さんが普段通っているクリニックの先生がCTやMRI検査が必要と判断した場合、当院の検査を予約することができます。これは医療機器共同利用という仕組みです。クリニックでは保有していない機器を利用できることで、病院と同等の検査を受けることができるため、患者さんにとって有用な仕組みといえます。放射線科ではほぼ全ての検査を利用できるようにしています。万能な検査機器はなく、頭の検査が得意なMRI、肺の検査が得意なCTといったように機器毎に特徴が異なるため、多くの機器を利用できることは重要なことといえます。また全ての画像を画像診断を専門にする医師が観て検査結果を作成しています。これも重要な事で、クリニックの先生だけでなく別な医師が関わることで安全で質の高い医療が提供できるようになります。当院では様々な形で地域の医療機関と連携した医療を行っていますが、放射線科においては医療機器共同利用で地域医療を支えていきたいと思っております。

検査の流れ

- 予約** 患者さんが受診されたかかりつけ医（登録医）の先生より当院の検査を予約
* C@RNA Connect（オンライン上で24時間予約可能）または電話にて受付
- 検査当日** 当院で検査をお受けいただきます（当院の医療職が検査を実施）
* 患者さんへのご案内や手続きは、本館正面玄関に入ってすぐの紹介患者センター【写真】で行いますので、初めて来院される患者さんも安心です
* 患者さんが当院に来るのは原則、検査日当日だけで済みます
- 結果の報告** 当院の専門医が検査データとレポート（検査所見）を依頼元の先生に迅速に報告いたします。患者さんはかかりつけ医の先生から検査結果をお聞きになることができます



基本理念

すべては患者さんのために

私たちは地域の皆さまの健康を守るために、常に研鑽に努め、医学的にも経済的にも社会的にも適正な模範的医療を提供します。

地方独立行政法人
総合病院 国保旭中央病院

www.hospital.asahi.chiba.jp
〒289-2511 千葉県旭市イの1326 TEL.0479-63-8111(代) FAX.0479-63-8580



お知らせ

- 初診外来受付時間…… [7:45～11:00]
自動受付機は、6:30からご利用いただけます。
- 自動精算機稼働時間… [7:00～20:00]
- 駐車場巡回バス……… [8:30～14:00]

11/12(日) 旭市産業まつりへ 出展します!

- 日時：11月12日(日) 10:00～14:30
- 場所：旭文化の杜公園
- 出展内容（予定）

事前申し込みは
不要です

- ① 健康チェック（血糖測定・血管年齢・物忘れテスト）
- ② 健康相談（ベトナム人看護師も通訳として参加します）
- ③ お家の血圧計診断（ご家庭の血圧計の数値が正しいかを医療機器のスペシャリストである「臨床工学技士」が診断します。ぜひ血圧計をご持参ください）



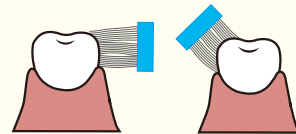
お問い合わせ先：健康づくり支援委員会事務局（広報患者相談課内）☎0479-63-8111（内線2465）

家庭で役立つ
健康
豆知識

正しい歯みがき

歯みがきは虫歯・歯周病の予防は勿論、健康を維持するための大切な習慣です。歯に歯垢（デンタルプラーク）を残さないように正しい方法をマスターしたいものです。

シッカリと歯みがきをするとうことは、強くゴシゴシと磨く事ではありません。優しく時間をかけて磨いてくださいと云う事です。



スクラビング法

①方法：スクラビング法でそっと毛先磨き（鉛筆持ち・歯みがき圧は100～200グラム）。基本的には1本ずつ磨くため小さめの歯ブラシを使用し、磨く順番は同じに決めて端から端まで行う。

②歯垢が付着しやすい部位：咬合面（噛み合う面）・隣接面（歯と歯の間）・歯頸部（歯と歯ぐきの境界、歯並びの悪いところ）。

③歯みがき時間：シッカリ磨くとなると5～10分程度は必要です。

④歯磨き剤（歯磨き粉）：多くは清涼剤が含まれているので、歯垢が落ちてなくてもさっぱりするので、注意が必要です。フッ素含有の製品は虫歯予防にもつながり、歯みがき剤は使用する方が良く落ちますが、必須ではありません。但しコーヒーやお茶のシブなどは使用しないと落ちません。

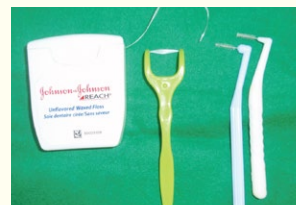
⑤回数：理想的には5回（起床時・毎食後・就寝前）、一般的な回数は3回（毎食後）。

*就寝中に歯垢が増加しますので、就寝前に汚れを良く落としておくことが肝要です。

⑥歯ブラシ：歯ブラシは目的別に使い分けること（写真参照）。



通常の歯ブラシと届きにくい歯間部分を磨く歯ブラシ（上2本）



歯間を磨くデンタルフロス（糸ようじ）と歯間ブラシ

文責 歯科・歯科口腔外科 秋葉正一

がん患者サロン 開催のお知らせ 日時/10月16日(月) 14:00～16:00
場所/医療連携福祉相談室 参加費/無料

お問い合わせ先：医療連携福祉相談室☎0479(63)8111（内線2150）